

ため池を学ぼう

(ため池のある風景)



海 南 市

ため池 豆知識

ため池の数

ため池は、全国に約 2 1 万箇所もあります。

ため池の貯水量

ため池の貯水量を足し合わせると、2 ha 以上の農地の用水源となっているため池だけでも、約 3 5 億トン（東京ドーム約 2, 8 0 0 杯分）にのびります。

ため池の受益面積

ため池を水源としている水田は、2 ha 以上の農地の用水源となっているため池だけでも、約 7 4 万ヘクタール（日本の水田の約 3 割）もあります。

ため池の価値

ため池を新たに造り直すと、約 2 0 兆円かかります。

目 次

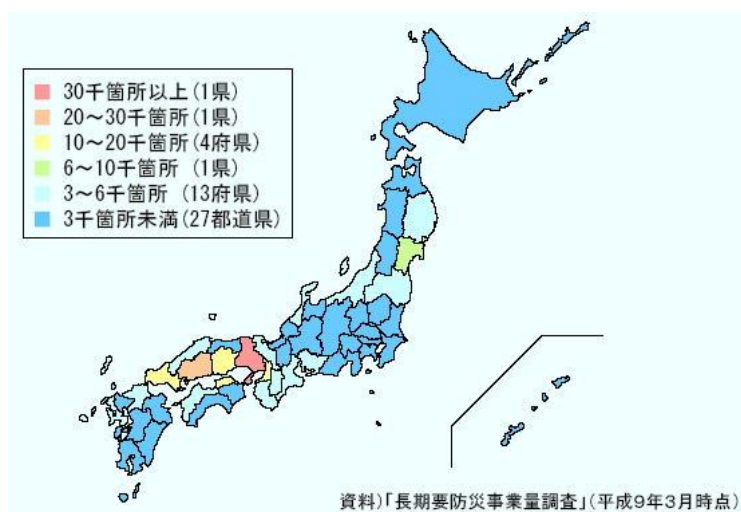
ため池って何	3
ため池の歴史	4
ため池の役割	5
ため池のしくみ（構造）	7
ため池の実態	9
今後の課題	10

ため池とは

農作物を育てるため、特に水稻を育てる(米を作る)ために『水』は欠かすことのできないものです。だからため池とは、雨が少ない時期でも水を使えるように貯めておく、人工の貯水池のことです。

ため池は全国に約 2 1 万箇所もあります。

全国のため池分布状況



都道府県別ため池数上位ランキング

	都道府県名	箇所数
第1位	兵庫県	47, 596
第2位	広島県	20, 910
第3位	香川県	15, 990
第4位	山口県	11, 785
第5位	大阪府	11, 308
第6位	岡山県	10, 304

上の地図を見ますと、西日本の瀬戸内地方、近畿地方を中心に分布していることがわかります。これらの地域は、年間を通して降水量がととも少なく、水不足の被害が頻繁に発生する場所なのです。そこで、飲み水や農業用水を確保するために、古くから数多くのため池がつくられてきたのです地形が急で、短く流れが速い河川が多い我が国では、農業用水を確保するために、古くから、多くのため池が造られてきました。

(H9農村振興局調べ)

上位6府県に、全国のため池の約半数が存在しています。

和歌山県には、現在 5, 6 0 0 個のため池があります。
海南市においては、旧海南市で 6 3 6 個、旧下津町で 1 9 8 個、合わせて 8 3 4 個あるとされています。

ため池の歴史

雨の少ない地域では、古くから水をめぐり争いが絶えませんでした。そんな争いをなくすために、また貴重な水を無駄にしないために、ため池が造られるようになりました。今から約2000年前に、我が国で最初のため池が造られたといわれています。

日本書紀によると、紀元62年に崇神天皇が日本で最初のため池である、**依網池**（よさみのいけ）、**苜坂池**（かりさかのいけ）、**反折池**（さかおりのいけ）を造ったといわれています。しかし残念ながら、これらはいずれも現在残っていません

現存する我が国最古のため池(大阪府狭山市)

狭山池



狭山池は約1,400年前に造られ、大阪府の史跡・名称に指定されています。狭山池は農家の方々の手によって守られ続け、貯えられた水は1,400年経った今でも変わることなく水田を潤しているのです。現在は、平成の改修で 狭山池ダムとなっています。周辺には公園や池の博物館があると云うことです。

狭山池は、616年に完成。ダムの歴史は狭山池から始まるとされています。

海南市の**亀池**は、紀州藩の命により井沢弥惣兵衛が設計し 宝永7年(1710年)に連日600余人を動員して着工から90日間で完成したと伝えられています。

ため池の役割

ため池は色んな役割を果たしています。普段気付かないものもありますが、ため池がなくなると私達の生活が大きく変わってしまうかもしれないと云われています。

主な役割としては

- ・ 農業用水として（かんがい用水、畑地かんがい用水）



- ・ 洪水緩和として（大雨のとき水を貯えることが出来る）



- ・ 生態系保全の役割



- ・ 防火用水として（火事の為に使用出来る）



写真は他府県の例

- ・ 地下水涵養の役割（地下水が少なくなって、飲み水の確保が難しくなります）



その他にも

- ・ ため池がなくなると、和ませてくれる綺麗な風景が失われます。
- ・ 満水や豊作を願う伝統行事がおこなえなくなります。
- ・ 水に親しむことのできる場所がなくなることになります。

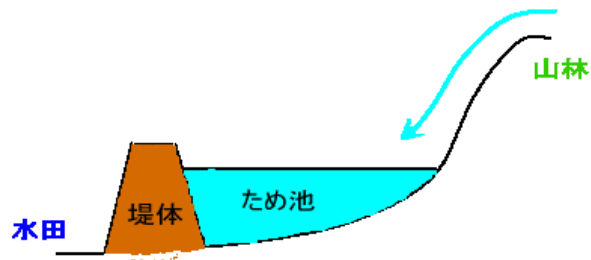
以上のような役割が一般的で、ため池には多面的機能の役割を果たしていると言えます。

ため池のしくみ

ため池は、造られる場所によってその姿、形が異なります。

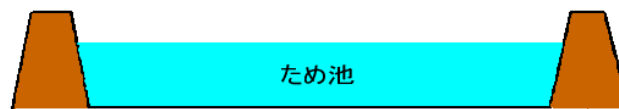
山間部にあるため池

山池(谷池)の断面図



平野部にあるため池

皿池(平池)の断面図

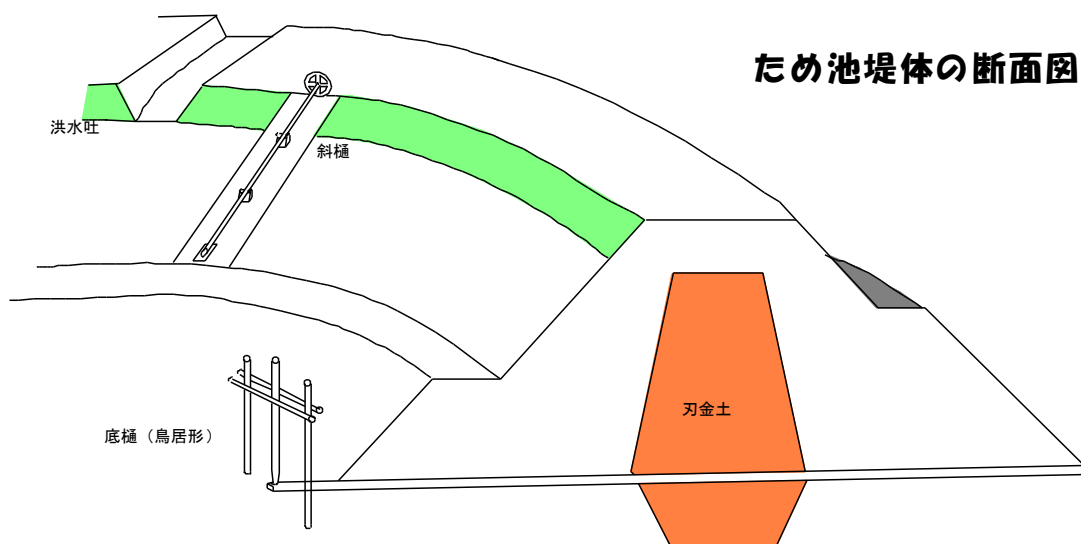


山から流れてくる水を直接堰き止めて水を貯めます。山のふもとに造られるので、このタイプのため池は「**山池**」または「**谷池**」と呼ばれます。池底は平らではなく、池面(水面)の形も様々です。

河川や水路から水を引き込んで貯めるしくみです。平坦地や集落のすぐそばに位置しているため、このようなタイプのため池は、「**皿池**」や「**平池**」と呼ばれます。一般に池底は平らになっており、池面(水面)の形も規則的なものの割合が高いです。また、親水空間として公園や遊歩道を併設することがあるのも、皿池の特徴となっています。

ため池の構造

ため池は高い技術力で造られており、多くの水を貯めて必要なときに水を使うようにしたり、大雨のときに洪水を防いだりするしくみを備えているのです。



- 堤体 … 水を堰き止める堤防です。
- 刃金土 … 水を通しにくい粘土で入念に締め固めたものです。
- 底樋(大樋) … 鳥居型の堅樋で必要な時に抜く装置です。
- 中樋(斜樋) … 水道の蛇口のようなもので、量の調整が可能です。
- 洪水吐 … 大雨のとき、水を安全に下流に流すための水路です。

ため池の実態

ため池は、先ほどから説明した様に、色々な役割を果たしています。そして、私たちにとって有益な資源でもあります。しかし、適切な管理がおこなわなければ、ため池本来の役割を果たすことができないだけでなく、有害なものとなる可能性さえあります。

- ・ 粗大ゴミが捨てられる。



(ため池に捨てられたゴミ)

- ・ 農家の減少 高齢化して維持管理が難しくなる



(ため池維持管理の粗放化)

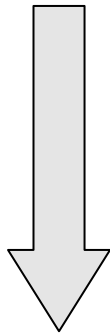
- ・ 都市化 (災害のとき人命や住居に対する危険性が增大する。
ため池への転落事故の可能性が増大する。)

今後の課題

防災と減災

防災とは

- ・ 災害を出さない
- ・ 万偏なくコストをかける
- ・ 保険のような発想で行われていた



減災とは

- ・ 被害を最小化
- ・ 被害の発生を想定した上で被害を低減させる

災害発生

- ・ 防災力より上回る被害が起きることがある
- ・ 完全に防ぐことは不可能
- ・ コストをかけても間に合わない



- ・ 阪神・淡路大震災発生後に生まれた概念
- ・ 減災は防災まちづくりにおけるひとつの戦略

MEMO